

# 先人の偉業

# とくち 徳良湖築堤100周年



↑当時の工事の様子 (上下共 写真提供 尾花沢市)



↑「どんづき」作業を再現

1921年（大正10年）、尾花沢市に農業用ため池として完成した徳良湖。3年間に及んだ工事は、約7万人が関係した一大事業であった。

ため池の底をつき固める作業は「どんづき」と呼ばれ、その際の掛け声「唱（うた）」から『花笠音頭』が生まれ、さらに「唄（うた）」に合わせた即興の「踊り」から『花笠踊り』が誕生したと云われ、湖畔にはその石碑が立つ。

面積26ha（東京ドーム約5.5個分）の広大な徳良湖は、農業用水に利用され、約230haの農地を潤している。湖畔には、温泉やキャンプ場などがあり、市民の憩いの場としても親しまれている。

徳良湖は今年で築堤百周年を迎える。偉業を成し遂げた先人に感謝し、地域農業の要である徳良湖を守る活動は、確実に次世代へと継承されている。

## 徳良湖築堤100周年記念 イベント

開催日時 令和3年5月3日(祝)、4日(祝)

会場 徳良湖

● 徳良湖一周花笠踊り、全国花笠マラソン、県内ゆかりの歌手による野外ステージなど

● 問合せ先：尾花沢市総合政策課

電話：0237-22-1111





特別対談企画

愛される徳良湖を目指して

徳良湖は市民の憩いの場であると共に、農業用水に活用されています。その徳良湖への思いについて、菅根尾花沢市長にお話を伺いました。  
※新型コロナウイルス感染症対策を取った上で実施しました。（写真撮影時のみマスク省略）

（保科）様々な苦労がありましたか、  
そうですね。どの  
つて印象に残  
者として印象に残  
っているのはどの  
ようなことですか。  
（保科）様々な苦労  
がありましたか、



尾花沢市長 菅根光雄氏  
趣味はそば打ち、プロ級の腕前。2018  
年8月に市長就任

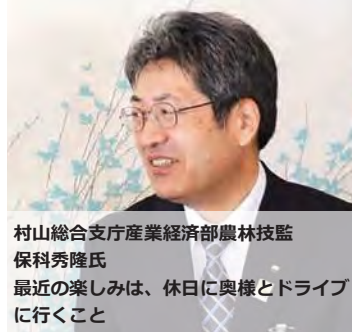
（菅根）土地改良区は、地域農業を支えるため、  
新鶴子ダムや徳良湖において、常に徹底した用  
水の管理を行っております。また、昨年7月の  
豪雨で被災した農業施設は、関係機関と連携し  
復旧に取り組んでいます。農業用水利施設の維  
持管理を含む農業農村整備事業の実施は、地域  
農業の発展に繋がる事を大いに期待していま  
す。ところで保科技  
監は農業土木技術  
者として印象に残  
っているのはどの  
ようなことですか。  
（保科）様々な苦労  
がありましたか、

**尾花沢市は人の温かさを感じるまち**  
（保科）市長の尾花沢市に対する思いをお聞か  
せください。  
（菅根）尾花沢市は、多くの人との出会いを通  
し、人の温かさを本当に感じるまちです。観光  
客の賑わい、農商工サービス業の活気により、  
子ども達に夢を与え、住んでいて良かったと言  
ってもらえるまちづくりを進めています。  
**地域農業を支える土地改良区として**  
（保科）市長は、村山北部土地改良区の理事長  
も兼任されていますが、農業用施設の管理の重  
要性、工夫、地域農業の振興を、どのようにお  
考えでしょうか。  
（菅根）土地改良区は、地域農業を支えるため、  
新鶴子ダムや徳良湖において、常に徹底した用  
水の管理を行っております。また、昨年7月の  
豪雨で被災した農業施設は、関係機関と連携し  
復旧に取り組んでいます。農業用水利施設の維  
持管理を含む農業農村整備事業の実施は、地域  
農業の発展に繋がる事を大いに期待していま  
す。ところで保科技  
監は農業土木技術  
者として印象に残  
っているのはどの  
ようなことですか。  
（保科）様々な苦労  
がありましたか、

（保科）今後、農業農村整備事業の立場から  
地域農業の発展をサポートさせていただきま  
す。本日はありがとうございました。

**徳良湖百周年記念イベント**  
（保科）徳良湖百周年の記念式典を開催される  
とのことですが、どのような内容でしょうか。  
（菅根）徳良湖一周を囲む花笠踊りや、全国花  
笠マラソンなどで盛り上げる予定です。また、  
百周年をきっかけに、より一層、市民の皆さん  
が愛着を感じる徳良湖になるように整備を進め  
ていきたいと思っています。観光客が立ち寄り、  
幅広い年齢の方々が楽しめる場所になるのが理  
想です。  
（保科）今後、農業農村整備事業の立場から  
地域農業の発展をサポートさせていただきま  
す。本日はありがとうございました。

特には、ほ場整備で  
す。農業の下支えと  
なる農地の整備で、  
目立たない分野で  
すが、そこで農業の  
担い手の方々が元  
気よく営農されて  
いる姿を見ると、とてもやりがいがあります。  
**徳良湖は市民の宝**  
（保科）徳良湖に対する市民の思い、市長の個  
人的な思いなどありますか。  
（菅根）市民にとって、徳良湖は大きな宝で、大  
切な憩いの場です。若い頃は、彼女とボートに  
乗ることを夢見たものでした。  
**徳良湖百周年記念イベント**  
（保科）徳良湖百周年の記念式典を開催される  
とのことですが、どのような内容でしょうか。  
（菅根）徳良湖一周を囲む花笠踊りや、全国花  
笠マラソンなどで盛り上げる予定です。また、  
百周年をきっかけに、より一層、市民の皆さん  
が愛着を感じる徳良湖になるように整備を進め  
ていきたいと思っています。観光客が立ち寄り、  
幅広い年齢の方々が楽しめる場所になるのが理  
想です。  
（保科）今後、農業農村整備事業の立場から  
地域農業の発展をサポートさせていただきま  
す。本日はありがとうございました。



村山総合支庁産業経済部農林技監  
保科秀隆氏  
最近の楽しみは、休日に奥様とドライブ  
に行くこと